

令和3年6月1日

保護者の皆様

門真市立砂子小学校
校長 満永 誠一

マスクの着用について

平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染予防対策として、児童にマスク着用をお願いしてきましたが、暑さが厳しくなる時期をむかえ、5月28日に一部修正された『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル』や学校評議員の増田研一関西医療大学教授(スポーツドクター 医学博士)の助言を踏まえ、今後の体育の授業等におけるマスク着用について、下記のようにしたいと存じます。

つきましては、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 体育の授業での運動時はマスクを外し、児童間の距離を2 m 以上確保することを目安とします。
 - ・ 2学期以降も基本的には同様としますが、気温や湿度、児童の状況等を総合的に見ながら修正することもありますので、ご承知おきください)
 - ① 大きな集団で行うような活動は避け、1学期の後半は特定の少人数でのボール運動(パスやシュート等)、ストレッチ等の基本の運動、鉄棒等を行います。十分な距離を空けて行います。7月には、水泳授業は中止となるため、保健分野の座学のみとします。
 - ② 体育館等の屋内で体育を実施する場合は、呼気が激しくなるような運動を避け、体育館のドアを広く開け、こまめな換気を行うとともに、児童に使用前後の手洗いを徹底します。
 - ③ 毎朝の検温チェックや健康観察により学習前の児童の健康状態を把握し、体調がすぐれない児童は体育授業への参加を控えさせます。
 - ④ 各担任及び校長・教頭・養護教諭はパルスオキシメーターを携行し、不調を訴える児童がいれば、迅速に血中酸素濃度や脈拍等を測定できるようにします。
 - ⑤ 休憩や話し合い活動の時はマスクを着用する場合があります。

※感染不安や体調等の理由で、マスクの着用を希望する場合は、担任までお知らせください

2. 体育授業以外の場合も気温・湿度や暑さ指数(WBGT測定温度計で測ります)が高い日には熱中症等の健康被害が発生する恐れがあるため、十分な距離をとったうえでマスクを外して活動を行います。あわせて、こまめな水分補給と休息を取り入れ、健康状態の把握に努めます。